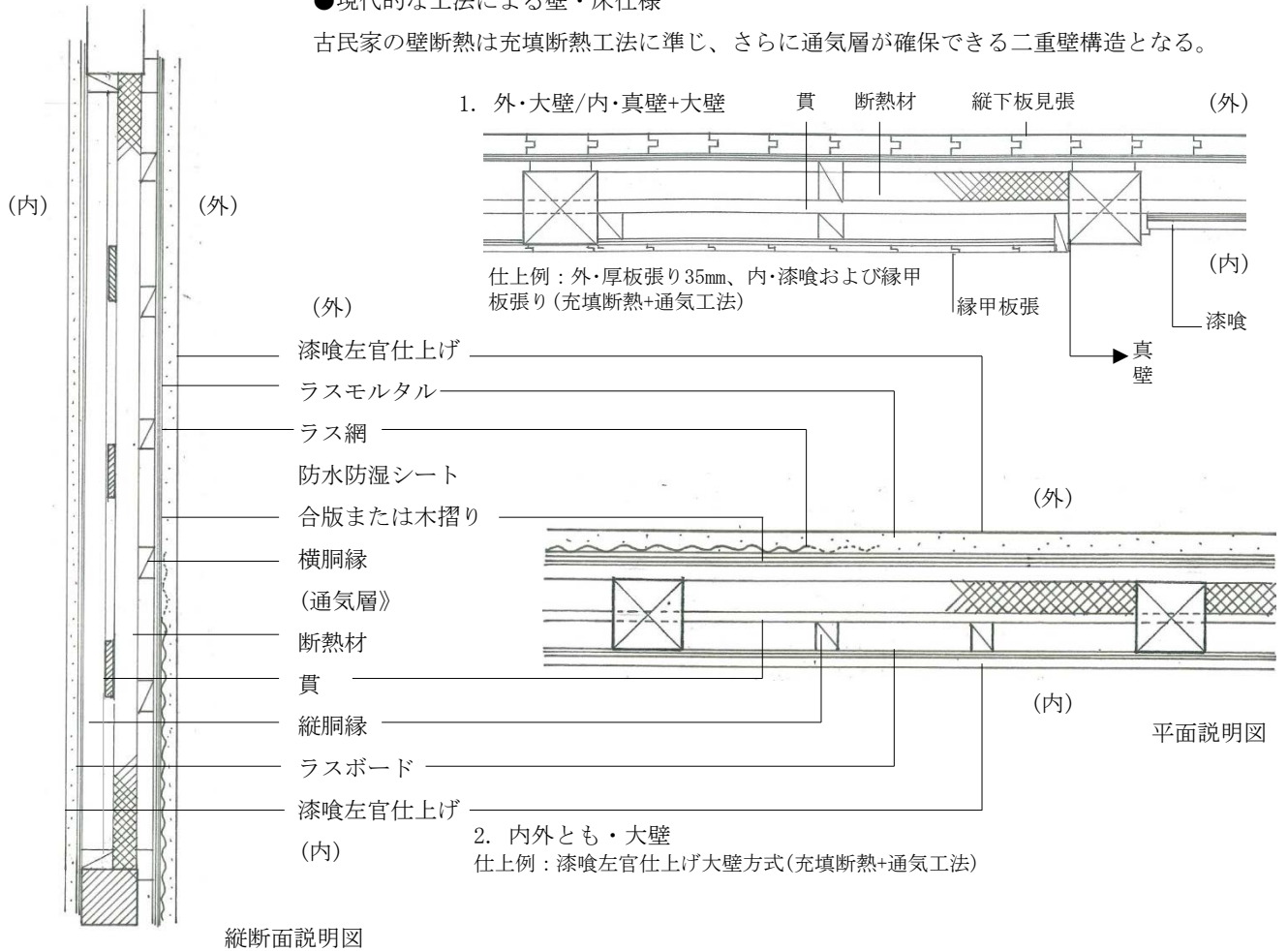


●現代的な工法による壁・床仕様

古民家の壁断熱は充填断熱工法に準じ、さらに通気層が確保できる二重壁構造となる。



●床仕様

民家の床仕様は、段差と鴨居の高さ(内法寸)に拘束される。大引きの上端から畳上面までの寸法が床の断熱層の確保と根太寸法に影響する。ここに掲げた民家の断面は標準的なものと理解していただきたい。この限りにおいては断熱性能は確保可能な目安となる

